

私を野球に連れてって (Take Me Out to the Ball Game)

観賞日 2025 年 9 月 8 日 上映時間 93 分

【概要】

制作 1949 年 アメリカ
監督 バスビー・バークレー
脚本 ハリー・トゥーエージェント、ジョージ・ウェルズ
ジーン・ケリー、スタンリー・ドーネン
音楽 アドルフ・ドイチュ
撮影 ジョージ・J・フォルシー
出演 フランク・シナトラ (デニス・ライアン)、ジーン・ケリー (エディ・オブライエン)
ジュール・マンシン (ナット・ゴールドバーグ)
エスター・ウィリアムズ (K・C・ヒギンズ)
ベティ・ギャレット (シャーリー・デルウィン)



【あらすじ】

MLB のワールドチャンピオンチーム・ウルブスのスター選手デニス・ライアンとエディ・オブライエン。二人はシーズンオフにはコンビで舞台に出演している。春になりチームに戻った二人はチームのオーナーが変わるというニュースを耳にする。新しいオーナーのヒギンズは何と独身の美人女性であった。二人は早速ヒギンズにアプローチをかける。シーズンが始まりウルブスは順調に勝ち星を重ねる。デニスにはシャーリーンという追っかけ女性も現れる。優勝争いのさなか、エディに好条件の舞台出演の話が舞い込む。しかし、昼は野球、夜は舞台稽古で疲労が蓄積、エディの不信が響いてウルブスの成績は急降下してしまう。果たして、ウルブスは本来の活気を取り戻せるのか？

野球をモチーフにしたミュージカルコメディ映画。

【解説】

■ポイント

●Take me out to the ball game

1908 年に作曲され野球ファンには馴染みの曲になっている。MLB の試合では 7 回終了時に体をほぐすために立ち上がって歌われている。

●アイルランド系移民

1845 年から 49 年にかけて起きたジャガイモ飢饉で数百万人のカトリック教徒がアメリカ、カナダに移住した。アイルランド系の姓には「O」のつくものが多い (例：オブライエン、オニール、オハラ・・・)。本件でオブライエン役のジーン・ケリーもアイルランド系移民の子孫。

●踊る大紐育

本作の 4 か月後に公開された大ヒットミュージカル映画「踊る大紐育」の主要スタッフ、キャストは本作と同様

■見どころ

●ミュージカル映画の王様・ジーン・ケリーの歌とダンス

●エスター・ウィリアムズの見事な水泳

ウィリアムズは競泳で世界記録を記録した選手。その後、映画界入り。